

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.40

人を動かす力

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 二回生

齊藤 ^{さいとう} るい (神奈川県相模原市出身)

久しぶりに訪れた飯田市では夏祭りが行われていました。花火の音がおなかに響き、町中の人が集まりひしめき合うその様子を見て、エネルギーを感じました。その翌日から飯田市が主催する、街づくり調査に関するプログラムが始まりました。プログラムで私の班は、市田柿に関わる方々の聞き取り調査をしました。班内でこの調査結果をどのようにまとめ発表するか議論したとき、聞き取り調査をしているときに垣間見えた、市田柿に対する熱意をどうすれば伝えられるかを特に考えました。この熱意が冷めるような発表はしたくないと夜が更けることもいとわずに取り組み、調査結果の発表でこれほど楽しく、やりとげたいと思ったことはいままでありませんでした。市田柿ブランドを支える人々の熱意が、私たちを駆り立てたのだと思います。

私がとらえた飯田の魅力とは、このように人を焚き付ける熱意が街の様々なところにあるということです。これは、様々な特色・国籍の人が集まる私の大学でもめったに見られないくらい熱いものでした。



班内での活発な議論